

英語ネイティブが良く使うフレーズ10選

実際の英会話のほとんどが中学校までに習う単語で構成できます。その中でも会話中に良く使うフレーズ15選をお届けします。※友人との会話を想定しています。目上の方に使う際には失礼に当たることもあるので注意しましょう

	フレーズ	意味	気をつけるポイント
1	Like What?	たとえば？	例えば = For Example だけではない。 「具体的には？どんなもの？」と気軽に聞きたい時におすすめ。
2	I got it	わかりました	I understand と同じ意味だが、より会話調。
3	She got me sick	彼女に風邪をうつされた	感染 = Infect という単語を使いがちだが、シンプルに言うことができる
4	It's up to you	あなた次第です	海外では自分の意見を伝えたくてこのフレーズを使うとスマート。
5	Get to the point	はっきり言ってよ	回りくどい言い方をされたり、結局結論が何かわからないような時に使う
6	Let's hang out!	遊ぼう！	遊ぶ = Play ではない。友人同士出かけた場合などはこちらを使う
7	I know, right?	でしょ？	相手の意見に激しく賛同するときなどに良く使う。 Know = 知っていると直訳しない。
8	You got this!	頑張っ、あなたならできる	You can do it や Hang in there と同じ意味。でもそれよりカッコいい言い方。
9	What's that ?	何だって？	Pardon? とならっているかもしれませんが、よりカジュアルに聞き返す場合にはおすすめ。 他には what did you say? Sorry? などがある。語尾を上げて発音する必要がある。
10	It depends	場合による	YES とも No とも答えたくないときなどに有効な回答方法
11	Freak out	驚いた	ちょっと怖かったという意味を含む驚きの際に使う。 人に驚かされたときは You freak me out! などと使う
12	make sense?	わかりましたか？	Does it make sence? (わかりましたか?) It desn't make sence. (わかりませんでした) のように使う。 Do you understand? は馬鹿にした言い方に聞こえるときがあるので要注意。
13	Get over it	乗り越える	例えば、失恋した友人に You will get over it とすることで 「大丈夫だよ (直訳: 乗り越えるでしょう)」のように使う
14	You know what?	あのね	会話を始めるときなどに使う。何か知っているか聞いているわけではない。
15	You made my day	ありがとう、すごくうれしい	あなたが私の一日を作ってくれたが直訳。 あなたのおかげで素晴らしい一日になったという気持ちで感謝を伝えるときなどに使う